

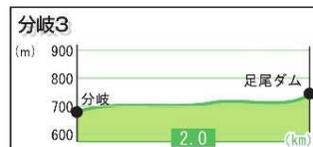
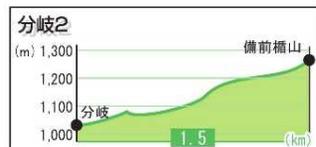


首都圏  
自然歩道

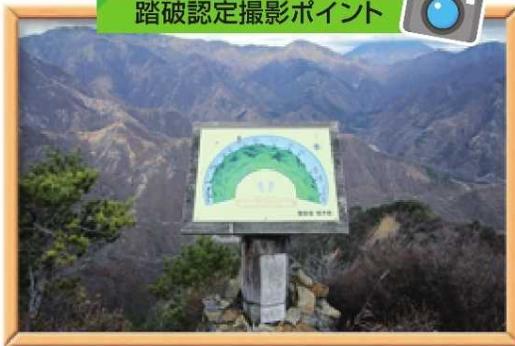
# 関東ふれあいの道

## 栃木県 あか がね 1 赤銅のみち 13.1km

このコースは、銀山平（国民宿舎かじか荘前）から本山を経て通洞駅まで13.1kmあります。途中には足尾銅山の大鉱脈があった備前楯山や、足尾銅山の象徴とも言える足尾製錬所跡、古河橋や掛水倶楽部があり、鉱山の近代化を進め、銅の生産で栄華を極めた足尾銅山の歴史をたどるコースです。銅（あかがね）親水公園内にある足尾環境学習センターでは、銅山の歴史や環境問題を総合的に学ぶことができます。また、地場産業である足尾焼の陶板約2,000枚を用いて描いた足尾ダムの巨大な壁画にも圧倒されるでしょう。



### 踏破認定撮影ポイント

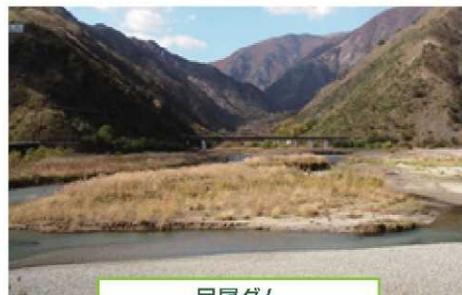


### 備前楯山（解説標識）

備前楯山（1272m）は、日光市足尾町の中央に位置する山で、かつての足尾銅山採鉱の主要地域として有名です。慶長15年（1610年）、現在の岡山県東南部の出身で当時の足尾郷の農民であった冷部（じぶ）と内蔵（くら）がこの山で露頭している銅鉱石を発見し、日光座禅院座主に報告しました。座主は二人の功績を記念して、この山を農民の生まれた国の名前をとって「備前楯（びぜんたて）」と名付けました。

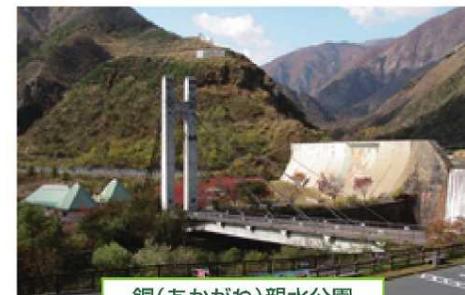
※楯とは銅鉱脈の露頭のことです。

## コース周辺の見所



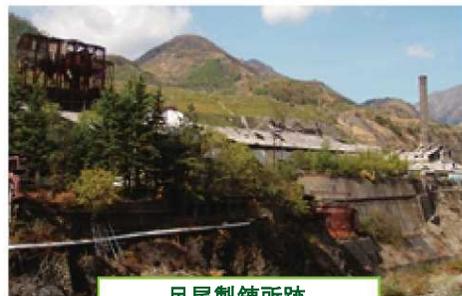
足尾ダム

この付近の山地は、足尾銅山の煙害などにより「はげ山」と化し、そこから崩れ落ちる砂礫は谷を埋め、洪水のたびに下流に押し流されていきました。この被害を防止するため、足尾ダムは最も荒廃の著しい渡良瀬川上流の渡良瀬川（旧名松木川）・仁田元川・久蔵川の3つの川の合流点に、昭和25年から5年近く年月をかけて造られました。計画貯砂量は500万m<sup>3</sup>にもなる日本を代表する巨大な重力式コンクリート砂防ダムです。



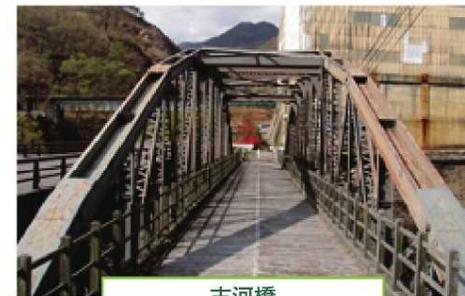
銅（あかがね）親水公園

足尾ダムの下流に作られた公園で、園内には地域のシンボルとして架設された、県内初の人道用斜張橋「銅（あかがね）橋」や、銅山の歴史を紹介するとともに、自然の大切さと環境問題を学べる施設、「足尾環境学習センター」があり『見て・休んで・学べる』という総合的な学習施設です。また、ダム壁面の巨大な壁画は、地場産業である「足尾焼」の陶板約2,000枚を用いて、この地に多数生息するニホンカモシカを描いています。



足尾製錬所跡

かつては東洋一の銅山と呼ばれた「足尾銅山」の歴史と共に歩んだこの製錬所は、常に日本の先端を行く製錬法をつくり出し、国内はもとより世界からも注目を集めていました。昭和48年には資源の枯渇などにより事実上の閉山となりましたが、高さ45メートルの大煙突がそびえる「足尾製錬所」は、銅の生産で栄華を極め、鉱山の近代化と公害問題の舞台となった「足尾銅山」の象徴となっています。



古河橋

火災で焼失した木造の「直利橋」跡に、1890年（明治23年）に架設された道路用鉄橋です。完成翌年には橋上に日本初の実用化した電気鉄道（単線）が敷設されました。ドイツ・ハーコート社製の長さ50m、幅4.6mのボストリング・ワーレントラス式、ピン結合、上弦材にH型钢を使用した珍しい形式で、原位置に現存する道路用鉄橋としては日本最古の、足尾銅山の誇れる産業遺産です。



掛水倶楽部

古河鉱業が足尾銅山の隆盛時に華族、政府高官などを招いて接待や洋舎に使用していた迎賓館です。大正初期に改築された建物は外観は洋風、内部は和洋それぞれを用いた木造建築で、館内には1924年（大正13年）製のピアノや、国産第1号のビリヤード台もあります。現在でも古河機械金属（株）が宿舎として使用しており、土曜日・日曜日・祝祭日には一般公開されています。（12月上旬～3月下旬までは休館）



かじか荘

豊かな自然に囲まれた国民宿舎「かじか荘」は、庚申山登山の拠点になっています。足尾温泉庚申の湯から引湯している温泉の泉質は「アルカリ性単純泉」といい、神経痛・筋肉痛・冷え性に効能があります。露天風呂からは眼下に庚申川の渓谷美を眺めることができ、新緑から紅葉、さらには冬景色まで、四季の移ろいを十分に楽しむことができます。

### 問い合わせ

- 栃木県環境森林部自然環境課 自然公園担当 TEL028-623-3211
- 栃木県県西環境森林事務所 環境企画課 TEL0288-21-1178
- 日光市役所 足尾観光課 TEL0288-93-3116
- 国民宿舎「かじか荘」 TEL0288-93-3420
- （一社）日光市観光協会 足尾案内所 〒321-1514 日光市足尾町通洞9-1 TEL0288-93-3417